

保健体育科学習指導案

単元名 ダンス（現代的なリズムのダンスの創作）

単元で育成する資質・能力の重点 思考力・判断力・表現力

- 1 日時 令和2年9月25日（金）3校時 場所 柔剣道場
2 学年 第2学年3組（女子 20名）
3 単元名 ダンス（創作ダンス）

4 単元について

（1）単元観

ダンスは、創作ダンス、フォークダンス、現代的なリズムのダンスで構成され、イメージを捉えた表現や踊りを通じた交流を通して仲間とのコミュニケーションを豊かにすることを重視する運動で、仲間とともに感じを込めて踊ったり、イメージを捉えて自己を表現したりすることを楽しさや喜びを味わうことのできる運動である。

中学校では、イメージを捉えたり深めたりする表現、伝承されてきた踊り、リズムに乗って全身で踊ることや、これらの踊りを通じた交流や発表ができるようにすることが求められる。

したがって、第2学年では、感じを込めて踊ったりみんなで踊ったりする楽しさや喜びを味わい、ダンスの特性や由来、表現の仕方などを理解するとともに、イメージを捉えた表現やダンスを通じた交流ができるようにする。その際、表現などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取組方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにすることが大切である。また、ダンスの学習に積極的に取り組み、仲間の学習を援助することや一人一人の違いに応じた表現や役割を認めることなどに意欲をもち、健康や安全に気を配ることができるようにすることが大切である。

（2）生徒観

表1 事前アンケート結果（令和2年8月25日実施）

質問	はい	どちらか といえば はい	どちらか といえば いいえ	いいえ
1) 体育は好きですか。	94.4%			5.6%
2) ダンスは好きですか。	27.8%	50.0%	11.1%	11.1%
3) 友達にアドバイスをすることは得意ですか。	5.6%	61.1%	27.8%	5.6%

本学級はもの静かで落ち着いた雰囲気のあるクラスである。ペアやグループでの運動にも抵抗なく取り組むが、話し合い活動では消極的になりがちである。事前に行ったアンケート（表1）から、「体育は好きである」と肯定的に答えた生徒が94.4%であった。授業でも意欲的に活動する姿が見られ、この結果からも授業への関心の高さが伺える。また、「ダンスは好きですか」という質問に対して、肯定的に答えた生徒が77.8%であった。ダンスに対しては半数以上の生徒が楽しみにしていると思われる。「友達にアドバイスするのは得意ですか」という質問に対して、肯定的に答えた生徒が66.7%であった。否定的に答えた生徒の理由として、「説明するのが苦手」・「言葉選びがむずかしい」という回答をした。このような実態から、仲間との関わりをより多くするダンスの授業を通して、仲間とのコミュニケーションを深め、お互いを理解することにより、楽しく表現活動ができることを期待している。

(3) 指導観

指導に当たっては、感じを込めて踊ったりみんなで踊ったりする楽しさや喜びを味わうことができるようにする。また、イメージをとらえた表現や踊りを通じた交流を通して仲間とのコミュニケーションを豊かにすることを重視する運動であるため、仲間同士で交流する場と機会を多く設定したい。また、現代的なテンポのある曲を選択し、個々の表現力を引き出したい。

ダンスの目標を踏まえ、次の4点について指導の工夫をしていきたい。

- ①仲間と共に関わるために、毎時間の始めに、音楽をかけながら準備運動をし、心と体をほぐしていく。また、恥ずかしさを和らげるために遊びの要素を取り入れた授業の工夫をし、のびのびと活動させていきたい。
- ②思考力・判断力・表現力を育成するために、ダンスの評価ポイントの3つを元に自分で考え、棒人形で表現する。棒人形を元に考えた動きをグループの仲間に伝え、個々の動きを組み合わせ、ダンスを完成させる活動を行う。
- ③客観的に自分の姿が見れるように、タブレットを使って、動画を撮り、考えた動きと実際に行った動きが一致しているか、確認する。
- ④コミュニケーションを豊かにするために、十分なグループ活動の時間を確保したいと考える。最後の発表会では、全員がダンスの楽しさを味わい、自信を持ち、堂々と笑顔で踊れるように指導していきたい。

5 単元の目標

- (1) 交流などの話合いに参加しようとする、一人一人の違いに応じた表現や役割を認めようとするなどや、健康・安全に気を配ることができるようにする。
【関心・意欲・態度】
- (2) 表現などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにする。
【思考・判断】
- (3) リズムの特徴をとらえ、変化のある動きを組み合わせ、リズムに乗って全身で踊ることができるようにする。
【運動の技能】
- (4) ダンスの由来、表現の仕方などを理解できるようにする。
【知識・理解】

6 単元の評価規準

ア 運動への 関心・意欲・態度	イ 運動への 思考・判断	ウ 運動の技能	エ 運動についての 知識・理解
①交流などの話合いに参加している。 ②一人一人の違いに応じた表現や役割を認めている。 ③健康・安全に気を配っている。	①表現などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて、運動の取り組み方を工夫している。 ②自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	①リズムの特徴を捉え、変化のある動きを組み合わせることができる。 ②リズムに乗って全身で踊ることができる。	①ダンスの由来、表現の仕方などを理解している。

7 本単元で育成したい資質・能力

本単元で育成したい資質・能力	「 思考力・判断力・表現力 」
達成時の生徒の具体的な姿	自分で考えた動きを仲間に伝え表現し、楽しんで踊ることができる。
本単元の指導で工夫する点	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ活動の時間を十分にとること。 ・ダンスの評価ポイント3つを元に自分で考えた動きをワークシートに棒人形で表し、壁に貼っておくこと。 ・客観的に自分の姿を見るために、タブレットを使って、動画を撮り、自分の動きを確認する。
努力を要する生徒への手立て	棒人形のワークシートを壁に貼り、そのワークシートをもとに、グループの仲間にフォローしてもらう。

8 指導と評価の計画

(全8時間)

次	学 習 内 容	評 価				評 価 規 準	評 価 方 法
		関	考	技	知		
1	<ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション ・グループ編成 ・体ほぐし運動 ・ステップの習得 	○			◎	ア③健康・安全に気を配っている。 エ①ダンスの由来、表現の仕方などを理解している。	観察 学習カード
2 3 4	<ul style="list-style-type: none"> ・教師の動きを真似して踊る。 ・ダイナミックでキレイのある動き 				◎	ウ①リズムの特徴をとらえ、変化のある動きを組み合わせることができる。 ウ②リズムに乗って全身で踊ることができる。	観察 実技
5 6	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ活動 <p>(本時5 / 8)</p>				◎	イ①表現などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫している。 イ②自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	観察 学習カード
7	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ練習 				◎	イ①表現などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫している。 イ②自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	観察 学習カード
8	<ul style="list-style-type: none"> ・学習のまとめ ・発表会 				◎	ウ①リズムの特徴を捉え、変化のある動きを組み合わせることができる。 ウ②リズムに乗って全身で踊ることができる。	観察 実技

9 本時の学習

(1) 本時の目標

自分で考えた動きを伝えることができる。

(2) 観点別評価規準

イ①表現などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて、運動の取り組み方を工夫している。

イ②自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。

(3) 資質・能力育成のポイント

自分の伝えたいことを体で表現できるようにするためにタブレットを使って自分の動きを確認させる。

(4) 準備物

テレビ・タブレット・スピーカー・タイマー・ワークシート

(5) 本時の学習の展開

	主な発問と学習活動	教師の働きかけ	
		指導上の留意点 (◇)・支援 (*)	評価 (◎) [方法]
導入 10分	<ul style="list-style-type: none"> ・整列・挨拶・出欠確認 ・音楽に合わせて準備体操 ・前回の復習 ・本時の目標の確認 	<ul style="list-style-type: none"> ◇元気よく挨拶をさせる。 ◇リズムに乗りながら、準備体操を行わせる。 ◇前回できたところまでを思い出させるため、踊ってみる。 	
<p>自分で考えた動きを伝えることができる。</p>			
展開 30分	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ活動 ・自分で考えた動きを確かめるために、ビデオ撮影する。 ・ビデオをもとに確認し、グループで練習する。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇決められた場所で安全に行わせる。 ◇自分の動きが表現できたか確かめさせる。 *伝えることが難しい生徒には、その意志を仲間に伝え、壁に貼ってある棒人形のプリントを見ながら、仲間にフォローしてもらおう。 ◇体の動きの変化について改善点があれば、グループで話し合わせる。 ◇堂々と恥ずかしがらずに踊ることを意識させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。 [学習カード] ◎表現などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫することができる。 [観察]
まとめ 10分	<ul style="list-style-type: none"> ・本時の振り返り ・次回の予告 ・挨拶・解散 	<ul style="list-style-type: none"> ◇本時の目標が達成できたか振り返る。 うまくできたことと課題について発表させる。 ◇次回は組み合わせも考えながら、踊り込むことを伝える。 ◇元気よく挨拶させる。 	

(5) 板書計画

9月25日(金) 3校時

目標：自分が考えた動きを伝えることができる。

- ・整列・挨拶・出欠確認
- ・準備体操・柔軟・筋トレ
- ・前回の復習
- ・本時の目標の確認
- ・グループ活動
- ・本時の振り返り
- ・次回の予告
- ・挨拶・解散

今日のグループ活

動でやること

ダンスの授業のお約束

ダンスの評価ポイント